

第23回市民との意見交換会・報告書（一箕地区）

開催地区：一箕地区	開催日時：令和元年11月13日（水） 18時30分～20時30分
担当班：第1班（出席議員）石田典男、成田眞一、丸山さよ子、長郷潤一郎、吉田恵三、後藤守江（欠席議員）なし	
開催場所：一箕公民館	
参加人数：男性16名、女性5名、合計21名（うち班外議員0名）（他自治体等傍聴者0名）	
<p>1. 議会報告、市政全般についての総括</p> <ul style="list-style-type: none">・台風19号での避難の在り方などについての意見が出された。・道路維持関連事業などの地区要望について、緊急度や危険性を加味した優先度合いを明示していく必要があり、今後も問われると考えられる。 <p>その他：市庁舎の建設位置や県立病院跡地の問題が出された。</p> <p>2. 地区別テーマでの意見交換についての総括</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 地区別テーマ 地域における暮らしに関連する諸問題を考える(2) テーマ設定の理由、背景 一箕地区は広く、多様な課題が山積しているため、今回のテーマで意見交換を行った。(3) 主な地域課題 地域の高齢化による独居世帯への対応や、除排雪への対策、学校の施設環境の改善などの問題が主にある。	

○ 議会報告(定例会、政策討論会など)、市政全般(テーマ以外)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	分類	番号	備考	※項目 キーワード
広報議会2ページの平成30年度特別会計決算の三本松宅地整備事業について、予算が余っている。大きな開きはどうか。	三本松の宅地整備する土地については、ヒ素が出ており、そのヒ素の低減を待っている状況である。そのため、宅地としての販売は県の指導により凍結しており、土地の草刈りなどの管理での予算執行となっているため、低額となっている。	○	①		水季の里
今回の台風19号で避難勧告がでたが、降水量が何ミリで危ないのか、避難に当たっての基準をはっきりと示してほしい。	ご意見として伺う	○	②		防災・安全
大雨が降った際、ダムがいっぱいになれば、30%を放水できると聞いている。どのくらいの雨量で、そういった状態となるのか、基準を明確にほしい。	ご意見として伺う	○	②		防災・安全 ダム
避難行動要支援者への対策が甘いのではないか。一人暮らしの方などへの避難支援があってもよいと思うが。	ご意見として伺う。	○	②		防災・安全
防災緊急メールで避難勧告が出ているが、危険箇所はどの場所を言っているのか。よくわからないため、地域住民に説明できない。	ハザードマップをもとに危険箇所を説明したが、現状との相違の可能性もあるため、現地確認を行う。	○	③	現地調査し、事後報告する。 (事後処理報告書P8に記載)	防災・安全
自分たちの地域は自分たちで守る。危険なところは自分たちで確認しておく。まずは自分たちで自分の地区は守ることが必要ではないか。自主防災組織を立ち上げて、認識を高めていくのがいいのではないか。	ご意見として伺う。	○	②		防災・安全

○ 議会報告(定例会、政策討論会など)、市政全般(テーマ以外)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	分類	番号	備考	※項目 キーワード
県立病院跡地についてはどうなっているのか。 市の庁舎についてはどうなっているのか。	12月定例議会前に市が方針を示す予定なので、市議会としても注視している。	○	①		行政 まちづくり
戸ノ口堰の延長が31kmある。どこが危ないかを確認してほしい。	現在それも踏まえて、危険個所の明示を対応できるように進めている。	○	①		防災・安全 河川
会津中央病院と会津大学の間の道(市道一箕3-14号線)の開通予定についてはどうなっているのか。	令和元年度までは下水道工事のみで終わるが、令和2年度には通行可能となる予定である。	○	①		道路
扇町の仮設住宅になっているところを公園にすることとなっている。来年の夏までに撤収になっているが、近隣の住民から意見を聴取するということが必要ではないか。	ご意見として伺う。	○	②		公園

○ 地区別テーマでの意見交換について → 地域における暮らしに関連する諸問題について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	分類	番号	備考
	今回は地域における暮らしに関連する諸問題をテーマとして、皆様から率直な内容ご意見を伺いたい。			
台風19号での避難の在り方について、高齢者にやさしい避難所を考えていただきたい。※福祉避難所について	福祉避難所を設定しているが、今回は、福祉避難所の開設はされませんでした。今回の事例をもとに福祉避難所を含め、地域防災について、議会として検討していく。	○	①	
金堀地区の村中の道路（市道一箕3-159号線）側溝について、除雪の際に道路わきの側溝に石積み落ちる。早急に路肩の抜本的な補修を願う。	平成30年度の側溝整備件数は、221件の要望のうち41件実施している。残り180件の必要予算総額は、7億2千万円となっている。現地を確認して後日回答する。	○	③	現地調査し、事後報告する。 （事後処理報告書P8に記載）
ヨークベニマル一箕店の向かいの大塚山墓園について、中の道路が狭い。赤舗装の歩道が二重になっており、道路側の歩道を車道へ変えてほしい。	現地を確認して後日回答する。	○	③	現地調査し、事後報告する。 （事後処理報告書P9に記載）
居合団地とヨークベニマル一箕店に抜ける旧道（市道一箕3-97号線）に街灯があるが、2灯しかLEDに交換していない。通学路になったということで交換していただきたい。現在は1灯おきにLEDになっているようだ。	現地を確認して後日回答する。	○	③	現地調査し、事後報告する。 （事後処理報告書P9に記載）

○ 地区別テーマでの意見交換について → 地域における暮らしに関連する諸問題について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	分類	番号	備考
居合1号公園の中の街灯が2月ごろから切れて、やっと今年に交換してもらったが、また切れそうだ。対応していただきたい。	現地を確認して後日回答する。	○	③	現地調査し、事後報告する。 (事後処理報告書P10に記載)
北柳原公民館の件だが、小規模公民館への補助をコミュニティセンターと同じ程度にしていってほしい。現在の北柳原公民館は建て替えが必要であるが、地区には予算がない。補助も300万円しかもらえない。差別しないでほしい。	現地を確認して後日回答する。	○	③	現地調査し、事後報告する。 (事後処理報告書P10に記載)
小学校のトイレを洋式トイレにしてほしい。	学校トイレの洋式化は年次計画を立てて進めていますが、まだ不足しています。議会としても早急な洋式化を求めていく。	○	①	
給食の食器がアルミでは給食もおいしくない。食器を良くしていただきたい。	現在、学校給食の食器は、強化磁器、PEN樹脂製、漆器碗等を使用している。	○	①	
一箕地区の外れ（ツルカメタウン周辺）に小学校を建ててほしい。	ご意見として伺う。	○	②	
学校関連の件で擁壁が倒れて、ブロック塀をなくすこととなっているが、現状はどうなっているのか。	教育委員会の調査を経て、小・中学校施設内での危険なブロック塀はない。1カ所あるが、人が通らないところであるため問題がないと聞いている。	○	①	

○ 地区別テーマでの意見交換について → 地域における暮らしに関連する諸問題について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	分類	番号	備考
道路維持課に長原地区の側溝の蓋と枝の伐採、カーブミラーの設置を要望している。事故が起こらないうちに実施してほしい。区長を通して道路維持課にお話ししている。	ご意見として伺う。	○	②	
プレミアム商品券は増税対策。非課税者はそのプレミアム商品券を買える人と買えない人がいる。国や県に対して、生活困窮者世帯の物価上昇による生活防衛に市も知恵を絞ってほしい。	ご意見として伺う。	○	②	
会津若松の子育て包括支援センターは貧弱である。会津美里町や会津坂下町の支援センターは設備が整っている。会津若松市の子育て包括支援センターの立ち上げの際は、どうゆうところを視察してきたのか。	子育て包括支援センターは市役所内の子育て支援機関機能をまとめた窓口一本化のことで、市内にある子育て支援センターとは機能が違う。	○	①	
山形、米沢、福島は無料で利用できる。他の子育て支援センターを見てきてほしい。会津坂下の支援センターに会津若松市からわざわざ遊びに来ている方もいる。	ご意見として伺う。	○	②	
松窪の家の裏が急な坂で危ない。松長地区には避難場所がない。その為、台風の際には一箕公民館に行くために予約をした。長原などには避難ができない。高齢の一人暮らしの方などの対応をしっかりと考えてほしい。	ご意見として伺う。	○	②	
雪が降って、除排雪の問題がある。花と緑の課所管の都市公園を排雪場所に使えないか。	ご意見として伺う。	○	②	

○ 地区別テーマでの意見交換について → 地域における暮らしに関連する諸問題について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	分類	番号	備考
学校の通学路の高い建築ブロック塀について、それを建築指導として所有者へ指導ができないか。	ご意見として伺う。	○	②	
大熊町の仮設住宅のところで、（扇町の区画整理の所）ゴミステーションの場所が問題になっている。各町内の住民は困っているが、区画整理が終わるまでは仕方なく、この場所をゴミステーションとしている。	ご意見として伺う。	○	②	
台風19号の一箕地区の避難場所は一箕公民館でした。高齢者の避難場所について適切であったのか、高齢者に関しての避難場所の検討が必要と思う。エレベーターも必要で、今後の対応策が求められる。ふれあい体育館も含めて考えてほしい。	現地を確認して後日回答する。	○	③	現地調査し、事後報告する。 （事後処理報告書P11に記載）

市民との意見交換会・事後処理報告書

一箕地区

件名	処理（対応）内容	備考
<p>1. 避難勧告が出ている危険個所について (P 2)</p>	<p>【市民からの要望・質問】 防災緊急メールで避難勧告が出ているが、危険個所はどの場所を言っているのか。よくわからないため、地域住民に説明できない。</p> <p>【事後処理結果】 11月21日 危機管理課に確認。 「現在、土砂災害警戒区域に指定されているのは、「一箕町八幡地区」を中心としたエリアとなります。詳細な場所は、一箕公民館でも配布しているハザードマップや防災ガイドブックをご覧ください。なお、東京電力戸の口堰第三発電所は、土砂災害警戒区域内に入っております。詳しくは、危機管理課までお問い合わせください。」との回答を得た。</p>	
<p>2. 金堀地区側溝整備について (P 4)</p>	<p>【市民からの要望・質問】 除雪の際に石積を破損させてしまう。路肩も壊れるので、側溝整備をお願いしたい。</p> <p>【事後処理結果】 11月20日、現地確認を行った。（市道一箕3-159号線）要望書が提出されていることでもあり、引き続き緊急性などの優先順位を検討していくと考えられる。</p>	

市民との意見交換会・事後処理報告書

一箕地区

件名	処理（対応）内容	備考
<p>3. 大塚山墓園の道路整備について (P 4)</p>	<p>【市民からの要望・質問】 大塚墓地公園内の通路の歩道部分が二重となっているため、車道側一部を車道へと編入してほしい。</p> <p>【事後処理結果】 11月20日に現場を確認した。道路が狭く、交通量は多くあった。 11月20日に道路維持課に確認した結果、「本道路は墓地公園として整備されたものを、市道に移管されたものであるため現況のようになっています。墓地内の道路なので慎重に検討してまいります。」との回答を得た。</p>	
<p>4. 街路灯のLED化について (P 4)</p>	<p>【市民からの要望・質問】 居合団地からヨークベニマル一箕町店までの旧道（市道一箕3-97号線）の街灯を全機LEDにしたい。</p> <p>【事後処理結果】 11月20日、現地確認を行った。同日、道路維持課より「継続してLED化を行っていく」旨の回答を得た。 本市の公設防犯灯は300灯あり、灯具の故障等があったものからLED灯への交換を行い、現在80灯がLED灯になった。大塚山墓園北側道路の公設防犯灯の現状は、全10灯のうち4灯がLED灯になっており、LED化されない6灯については、今後故障等があったものからLED灯への交換を行っていく。</p>	

市民との意見交換会・事後処理報告書

一箕地区

件名	処理（対応）内容	備考
<p>5. 居合1号公園の街灯について (P 5)</p>	<p>【市民からの要望・質問】 居合1号公園の街灯が切れそうなので交換をしてほしい。</p> <p>【事後処理結果】 11月20日に現場を確認した。街頭の点灯は確認できなかった。 11月20日に花と緑の課に確認したところ、「町内会会長の立会のもと、今年6月に修理を完了しております。その後の不具合とも考えられるので再度確認して不具合があれば至急修理いたします。」との回答を得た。</p>	
<p>6. 北柳原公民館の老朽化について (P 5)</p>	<p>【市民からの要望・質問】 老朽化がひどく、建て替えが必要である。現地を確認してほしい。</p> <p>【事後処理結果】 11月20日、現地を確認したところ、比較的良好な状態と見受けられた。宮城区長と立会を行い、地区改修基金も積み立てながら将来に備えていくこととなった。なお、コミュニティ助成事業（宝くじ収益金事業）での3/5以内での上限1500万円の補助制度がある。</p>	

市民との意見交換会・事後処理報告書

一箕地区

件名	処理（対応）内容	備考
<p>7. 一箕地区の避難所について (P 7)</p>	<p>【市民からの要望・質問】 台風19号の一箕地区の避難場所は一箕公民館であった。高齢者の避難場所について適切であったのか、高齢者に関しての避難場所の検討が必要と思う。エレベーターも必要で、今後の対応策が求められる。ふれあい体育館も含めて考えてほしい。</p> <p>【事後処理結果】 11月21日、危機管理課に確認。 「今回の台風19号において、一箕地区につきましては、土砂災害が発生する可能性があったため、不安を抱く方を対象として一箕公民館を自主避難所として開設し、避難勧告発令後は、継続して公民館を避難所としました。合わせて、ふれあい体育館も避難所として開設したところです。 一箕公民館には1階もありますので、避難をする方の特性に合った施設の活用をしております。」との回答を得た。</p>	